平成25年	F度事務事業評	平価シート 該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載) 一般事務 公共建設事業 評価対象外事業
事務	§事業名	公民館修繕事業
予	算科目	10 款 5 項 2 目
総合計画	での位置付け	教育・文化・スポレクの振興~うるおいと生きがいのひとづくり~ 生涯学習の推進
所管	管課情報	担当課: 社会教育課 電話番号(内線): 734
記入	人者情報	所属長: 武智 亨 担当責任者: 武田 秀雄
事業	美の性格 あんしゅう	法定事務
	施期間	【開始年度】 平成 18 年度 【開始年度】設定なし
事業	美の対象 あんりゅう	各地区公民館および中央公民館施設
根拠法令等	伊予市公民館設置条例	例、伊予市公民館管理規則
事業の目的	各地区公民館の施設の	の充実および安全面の確保
事業の内容	各地区公民館施設にあ	おける修繕費用。
改善策の 具体的 取り組み (当初)	新耐震構造でない地区	区公民館の耐震調査、耐震設計、耐震工事の優先順位を決定する。
改善策の 具体的 取り組み	優先順位を考慮した。	

		事業費	及び財源内訳		
J	頁 目	24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
	直接事業費	1,726	1,052	500	5,844
事業費	人件費	399	406	203	406
	合計	0	1,458	703	6,250
	人工数	0.05	0.05	0.03	0.05
人件費	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
内訳	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	399	406	203	406
	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
財源内訳	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,125	1,458	703	6,250

	事業活	動の実績(活動	动指標)		
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
修繕費	千円	1726	1052	500	960

		向こう5年	間の直接事業	費の推移		
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
十尺	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500

		成果指標		
成果指標	各地区公民館施設の修繕	費用。		
指標設定の 考え方	各地区公民館施設の修繕	費用。		
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標27年度
目標	1887	1500	1500	1500
実績	1726	5844	0	0

		自己評価		
		目的の妥当性	3	
	妥当性	市民ニーズへの対応	3	С
		市の関与の妥当性	3	
自己評価		事業の効果	3	
(担当責任者)	有効性	成果向上の可能性	3	С
()三二页[17]		施策への貢献度	3	
	1 1.1	手段の最適性	3	
	効率性	コスト効率	3	С
		受益者負担の適正	3	
	耐震診断を優先順位を 	とつけ実施、その後耐震設計、耐震工事と順次速やかに	移行している。	•
課題認識				

		一次評価		
		目的の妥当性	3	
	妥当性	市民ニーズへの対応	3	С
		市の関与の妥当性	3	
一次評価		事業の効果	3	
(所属長)	有効性	成果向上の可能性	3	С
(川禹文)		施策への貢献度	3	
		手段の最適性	3	
	効率性	コスト効率	3	С
		受益者負担の適正	3	
	施設を安全に使用す	るため、順次改修を行なっている。		
課題認識				

	二次評価
二次評価	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
(所属部長)	
意見、課題	担当者の課題認識で、「使用頻度の少ない施設においては今後の利用計画が定まっていない」とあるが、公民館についてはこの記述は当てはまりません。ふれあい館等他の施設と混同していると思われるので、担当者に確認し、課題認識を見直しさせてください。

	行政評価委員会の答申
外部評価 (行政評価委員会)	

	経営者会議の最終判断
事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	